

BLACK+ DECKER™

取扱説明書

1000W 高圧洗浄機/コンパクトプラス

BW13

▶安全上のご注意

P2~P5

▶使う前に

P6~P9

▶使い方

P10~P21

▶その他の情報

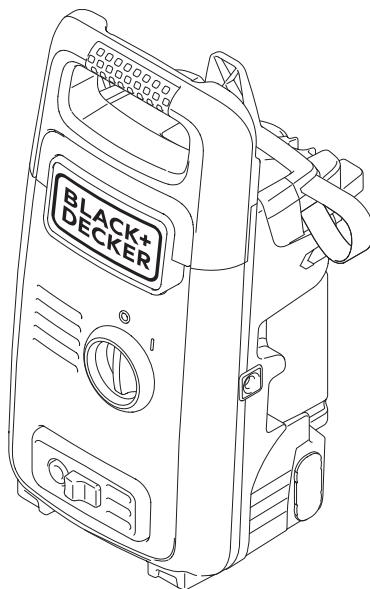
P22~P26

▶仕様/能力

P26

▶保証書

P27~P28



アース不要の二重絶縁構造

このたびはブラック・アンド・デッカー「1000W 高圧洗浄機/コンパクトプラス」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。

この取扱説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

正しくお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。この取扱説明書は、電動工具をお取扱いの際に、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、説明しています。表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「障害を負う危険性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



警告

・**雨中や湿った場所など本体内部に水が入りやすい環境では使用しない。**
湿気はモーターなどの電気絶縁を低下させ、感電事故につながる恐れがあります。

・**危険物のまわりでは決して作業しない。**
スイッチのオン・オフ時にスパーク（火花）が発生しますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで使用しないでください。

・**電源コードを乱暴に扱わない。**
コードをもって工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。コードを熱、油、鋭利なものに近づけないでください。万一、誤ってコードが損傷した場合は、手を触れずに直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。傷ついたコードは火災を引き起こす危険性があります。

・**スイッチがオンできない、あるいはオフができない場合は、使用を中止する。**
スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。

・**指定の付属品、アタッチメントを使用する。**
使用を推奨していない付属品やアタッチメントの使用は危険をともなうことがあります。

・**噴射口を人に向けない**
噴射するときは、人に向けて使用しないでください。けがの原因となります。

・**常に注意して作業を行う。**
電動工具を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用時などには決して作業をしないでください。作業時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。

・**お子様を近づけない。**
本製品をお子様があるいはお子様のそばで使用される場合、常に注意を払ってください。お子様がおもちゃにしないように注意してください。

・**次の場合は、必ずスイッチを切り、コンセントから外す。**
①お手入れや点検。
②刃物やビット類の交換。
③その他危険が予想される場合。

・**定格電圧が電源と一致しているか確認する。**
定格電圧は銘板に表示されています。

・**感電に注意する。**
本機を使用中、身体をアースされているものに接触させないでください。(例：パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

・**ご使用前に、損傷部品を点検する。**
本体やその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されることを確認してください。

⚠ 注意

• **お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため必ず電源プラグを抜く。**
感電や火災の恐れがあります。

• **明るく清潔で、安全な場所で作業する。**
散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因になります。

• **適切な服装で作業する。**
そで口の開いた服装や宝石類を身に付けて作業しないでください。
電動工具の駆動部分に巻き込まれる恐れがあります。
屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履き物を着用することをお勧めします。
必要に応じて、作業帽を帽かぶり、手袋、ゴーグルをつけてください。

• **使用していない電動工具は、安全な場所に保管する。**
お子様や初心者の方が手が届かないところに保管してください。
電動工具はお子様や初心者の方には大変危険なものです。

• **電動工具に無理な力をかけない。**
電動工具は、機械本来の用途や負荷状態の限度内でご使用いただくのが基本です。
また、適した速度でを使用することによって、仕上がりの良い安全な作業ができます。

• **電源コードを乱暴に扱わない。**
①コンセントから外す際にコードを引っばったりしないでください。
②コードを熱いものや油、薬品類に接触させたり、鋭利なものでキズをつけないように注意してください。
感電やショート等の恐れがあります。
万一、誤ってコードが損傷した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。傷ついたコードは火災を引き起こす危険性があります。

• **電動工具を駆動させたまま、台や床などに放置しない。**
けがの原因になります。

• **調節用キー、レンチなどは、使用時以外は必ず取り外す。**
スイッチオンする前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が全て取り外されているかどうか、常に確認してください。

• **作業にあった電動工具を使用する。**
指定された用途以外には、ご使用にならないでください。

• **無理な姿勢で作業をしない。**
常に足場を安定させ、バランスを保つようにしてください。
無理な姿勢は、思わぬ事故を引き起こす原因となります。

• **使用後は常に手入れをする。**
ハンドル部や握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

⚠

• **本機のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。**

V	電圧
≡	直流
回	二重絶縁
⚠	注意
No	無負荷状態での回転数
○○○○min ⁻¹	1分毎の回転数

誤って充電器の電源コードを破損した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。傷ついたコードは火災を引き起こす危険性があります。
ブラック・アンド・デッカーで修理してください。

• **電動工具と刃物類は、こまめに手入れをする。**
安全で効率のよい作業をするために、刃物類はよく手入れをし、シャープな状態を保ってください。

• **二重絶縁について**
製品外側の部品は電力の供給源と絶縁されており、アースしなくても感電の心配がなく安心してご使用いただけます。

高圧洗浄機に関する安全上の追加事項



警告

・高圧ホースと本体の接続部分を確実に設置する。
確実に設置できていないと、作業中に外れ体に当たりけがの原因になります。

・水道の蛇口又は水を貯めたバケツから水を供給する。
上水道を使用する高圧洗浄機です。
水温が50℃以下の水をご使用ください。

・お子様と初心者の方に使用させない。
本機をお子様と初心者の方のそばで使用される場合、常に細心の注意を払ってください。お子様と初心者の方に使用させないでください。また、お子様と初心者の方の手の届かないところへ保管してください。

・ガンのレバーを固定しない。
ひもや針金などで固定して使用しないでください。
けがの原因になります。

・ガンをしっかり握り、安定した姿勢で作業する。
確実に保持していないと、けがの原因になります。

・作業終了後は、ON/OFFスイッチを切ったあとガンのレバーを握り圧力を抜く。
圧力が残っているとガンから高圧の残水が噴射され、高圧の水が原因でけがの原因になります。

・本機に水をかけたりしない。
ぬれた手で、プラグや延長コードに触れないでください。
感電の恐れがあります。

・洗剤噴射ノズルへの洗剤は中性洗剤のみ使用する。
酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。
本機の安全性に影響を与える可能性があります。

・当社推奨のアクセサリーを使用する。
当社の推奨しないアクセサリーのご使用は、重大な危険を生じる可能性があります。

・修理は販売店または当社にご依頼ください。
電源コードやプラグが損傷しているとき、または本体が正しく動作しないときは、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターに修理をご依頼ください。

・定格電圧が電源と一致しているか確認する。
定格電圧は銘板に表示されています。

・電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、本体のON/OFFスイッチがOFFになっているか確認する。
けがの原因になります。

・延長コードを使用する際は、本機の能力にあったコードを使用する。
延長コード長さは8m以下とし、延長コードの太さ2mm²以上のコードを使用してください。

・慎重に作業する。
噴射の方向に、人、動物、壊れやすいもの、通電中の電気装置、本機などがいないことを確認してから作業してください。対象物に損傷が生じる恐れのある場合は、あらかじめ目立たない場所で試してから使用したり、ノズルからの距離を置いて圧力の弱い状態で、様子を見ながら作業をするなど、慎重に作業を行ってください。また圧力を確認するために噴射している水を手に当てることは絶対にしないでください。必ず人や動物から15m以上離れてご使用ください。

・使用中、本機の調子が悪い場合は、直ちにスイッチを切る。
異常音などがした場合は直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、けがの原因になります。

・作業を中断するときや、アクセサリ（アクセサリー）を交換する際は、必ず電源スイッチを切り電気プラグをコンセントから抜く。
けがの原因になります。

・洗車は以下の項目に注意し慎重に行う。
1. タイヤを洗浄するときには、ノズルの先端から最低30cm以上離して洗浄してください。
2. 車などの足回りを洗浄する際は、グリス塗布部分やカバー部分などに直接噴射しないでください。（グリスが流れ落ち、車の安全性が損なわれる危険性があります。）
3. 車の洗浄は、バリアブルノズルを拡散側にして使用してください。水圧により塗装面をいためたり、ラジエーターの破損、モール類のはがれの原因になります。

・電源プラグを電源コンセントに差し込んだ時、電源スイッチを入れる前に本体が作動した場合はブラック・アンド・デッカーにお問い合わせください。

・本機から離れるときは、必ずON/OFFスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
使用後、または停電のときは、点検・整備中、長時間はなれるときは、必ずON/OFFスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

・本機を凍結させない。
凍結から本機を守るために5°C以下になる場所に保管しないでください。
故障の原因となります。

ご使用前に高圧ホースに傷がないことをご確認ください。傷がついたままご使用すると、そこから水が吹き出して、思わぬ事故が起こる可能性がございます。高圧ホースに亀裂が確認された際は、直ちにご使用を中止してください。



注意

・安定した場所に設置する。
本機は水のかからない、水平で安定した場所に設置してください。水中では、使用できません。

・本機を落としたりぶつけたりしない。
故障の原因になります。

・分解などをしない。
本体や付属の部品、ノズル等を絶対に分解したり修理・改造しないでください。

・定期的には本機のメンテナンスをする。
電源プラグについたホコリなどは定期的に乾いた布でふき取ってください。

・本体にラベルが貼られてない場合は、ブラック・アンド・テッカーにお問い合わせください。



本体及び電気部品を含む装置、機器、人や動物にむけて直接噴射口を向けて使用しないでください。

・IEC60364-1に批准した方法で認定電気工事士により設置された電源でのみご使用ください。

・防護服の着用の人以外が、作業者の周りにいないことを確認のうえ作業を行ってください。

・高圧の洗浄の誤使用は大変危険です。取扱説明書に従い正しく作業を行ってください。

・衣服や靴などの洗浄のため、直接人に向けて洗浄を行わないでください。

・延長コードをご使用の場合は、プラグ及びソケットが防水のものをご使用ください。

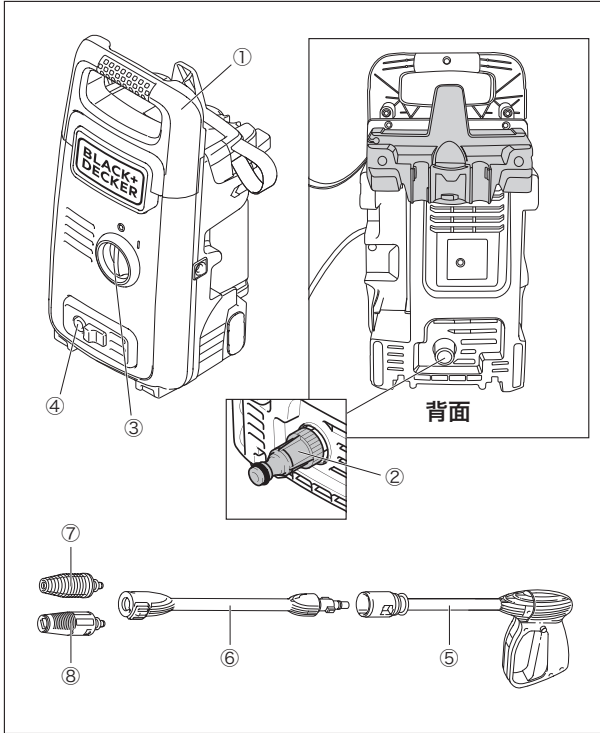
・本製品は家庭での壁や路面の洗浄用途にご利用ください。

・水圧によりガンのトリガースイッチを引く際適度な反動があることを認識してください

・本製品は加圧バルブにより作動するように設計されています。
作業中高圧ガンのレバーを離すと圧力センサーがモーターを停止するよう設計しております。
レバーを握るとモーターが再始動します。


使う前に









製品をご確認ください
各部の名称



- ①本体（組立済）
- ②給水口
（図中本体用ジョイント装着済）
- ③ON/OFFスイッチ
- ④吐出口（高圧ホース取付口）

BW13には以下の製品が含まれています。

名 称		入 数	名 称		入 数
⑤	 ガン	1	⑨	 洗浄噴射ノズル	1
⑥	 中間パイプ	1	⑩	 高圧ホース (5m)	1
⑦	 ダーボノズル	1	⑪	 本体用 ジョイント	1
⑧	 バリアブル ノズル	1	⑫	 ワンタッチ ジョイント (1つは水道ホース装着済)	2

名 称		入 数	名 称		入 数
⑬	 水道ホースバンド	1	⑰	 ハンドル	各1
⑭	 水道ホース 3m	1		 ノズル・ガンホルダー	
⑮	 ため水吸水フィルター	1		 コードホルダー	
⑯	 収納バッグ	1		 ビス x4	

ご使用の前の準備

●適合蛇口の確認

内径15mmの水道ホースが取り付けられる蛇口でご使用可能です。取り付け可否については下記適合表をご参照ください。

ご自宅の蛇口に取り付かない場合はそれぞれの蛇口に合った蛇口ジョイントが市販されている場合があります。

※もともと、給水する蛇口に、現在ご使用されているワンタッチジョイント（凸部分）が付いている場合は取り外さないでそのまま付属のワンタッチジョイント（凹部分）を付けたホースを取り付けてお使いください。

以下のようなタイプの蛇口でご使用頂けます。

①	横水栓		○
②	万能水栓		○
③	自在水栓		○
④	ホース接続水栓		○
⑤	ホース接続水栓		○

以下のタイプの蛇口ではご使用頂けません。

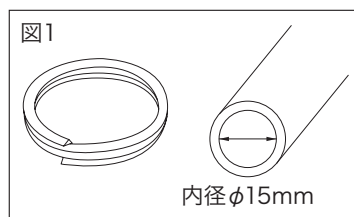
⑥	丸蛇口以外のタイプ		×
⑦	立水栓（四角タイプ）		×
⑧	ネジ式タイプ		×

適合水道ホース断面

⑨	内径φ15mm 外径φ21mm		○
---	--------------------	---	---

●市販の水道ホースの用意（付属のホースを使用しない場合）

水道の蛇口からご使用になる本機の距離に応じた長さの耐圧タイプ水道ホース（内径φ15mm）をご用意ください。蛇口の形状に合った接続方法でしっかり蛇口と水道ホースを接続してください。



●標準付属のホース&ワンタッチジョイント

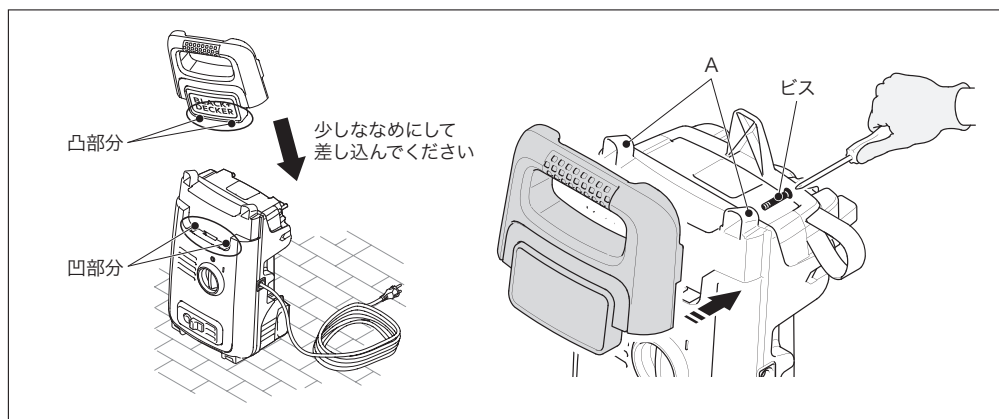
本製品には水道ホースとワンタッチジョイントが付属されています。現在使用しているホースを使用する場合や今後ホースを購入予定の場合は上記のサイズを確認ください。（図1）市販のホースのサイズが上記に準ずる場合、付属のワンタッチジョイントもご利用いただけます。

●延長コードを使用する場合

電圧降下や過負荷によるモーター焼けを防ぐため、できる限り延長コードを使用しないようにしてください。延長コードが必要な場合は、長さ8m以下とし、太さ2mm²のキャブタイヤコードを使用してください。家庭用の延長コードは使用しないでください。巻き取りタイプを使用の場合、巻かれているコードをすべて出した状態で使用してください。

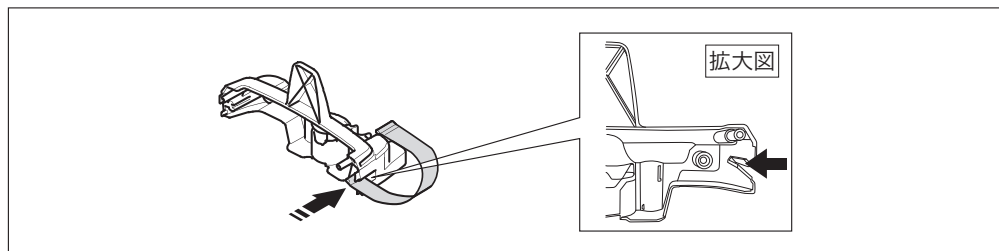
●ハンドルの取り付け

ハンドルを左図のように本体の凹部分とハンドルの底の凸部分を合わせる様に取り付け2ヶ所 (A) をビスで固定します。

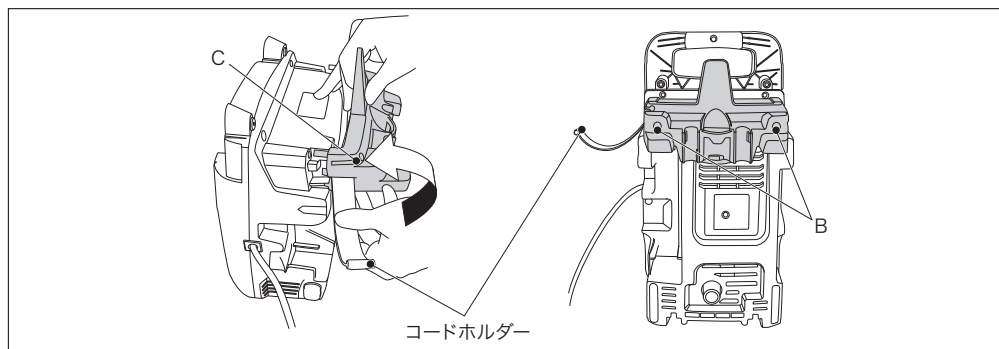


●ノズル・ガンホルダー、コードホルダーの取り付け

ノズル・ガンホルダーにコードホルダーを取り付けます。
ノズル・ガンホルダーの側面に切りこみがありますのでそこにコードホルダーをスライドさせるようにいれてください。(拡大図参照) ロゴの面が裏になるようにいれてください。



本体側面に下記図のようにノズル・ガンホルダーを取り付け、2ヶ所 (B) をビス固定します。
※取り付ける際は、コードホルダーをCの部分にスライドさせて格納してください。



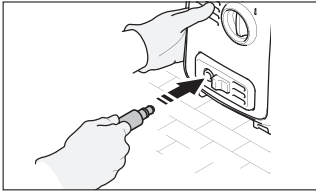
使い方

使用方法の手順早見表

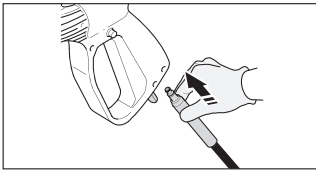


警告

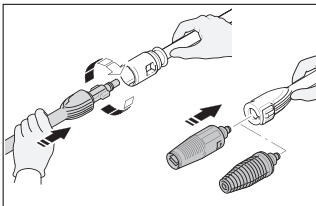
- ・各取り付けの詳細は参照ページをご確認ください。
- ・非常に高圧な水が出ますので、噴射の方向に、人、動物、壊れやすいもの、通電中の電気装置、本機などがないことを確認してから作業してください。また圧力を確認するために噴射している水を体に当てることは絶対にしないでください。



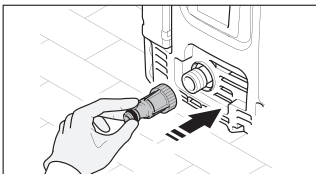
④ 高圧ホースを吐出口に取り付ける。



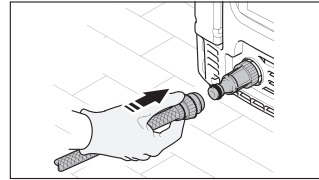
⑤ 高圧ホースをガンに取り付ける (P12参照)



⑥ 図のように各ノズルを取り付ける (P13参照)
*使用いただくには中間パイプの取り付けが必要です。

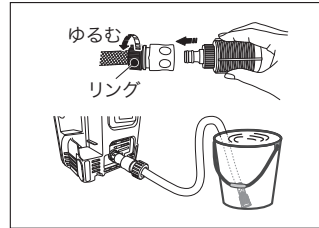


⑦ 本体給水口に本体用ジョイントを取り付ける (P14参照)

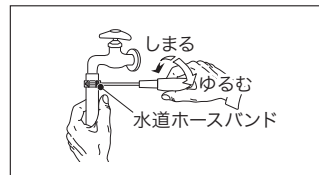


⑧ 本体用ジョイントに水道ホースに取り付けたワンタッチジョイントをカチッという音がするまで押し込み取り付ける (P14参照)

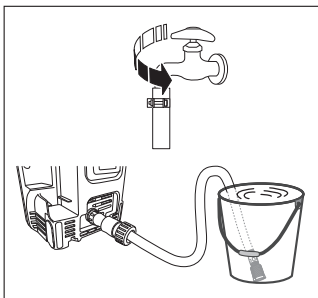
⑨ 給水方法を選ぶ



⑨ <ため水から給水する場合>
バケツに水をため、安定した場所に設置する。
図のようにホースにワンタッチジョイント、ため水給水フィルターを装着する。ホースをバケツの中に入れ、先端が底部に沈むように設置する。(ワンタッチジョイント、給水フィルターの装着はP16参照)

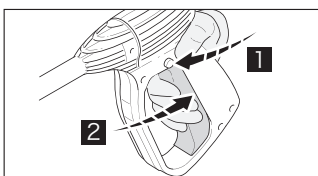
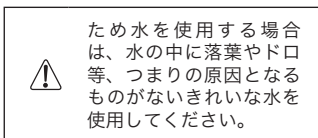


⑩ <水道蛇口から給水する場合>
水道の蛇口に水道ホースバンドを使用し、しっかりと水道ホースを取り付ける。

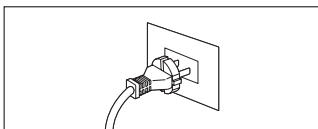


⑥<水道から給水する場合>
水道の蛇口を全開に開く。

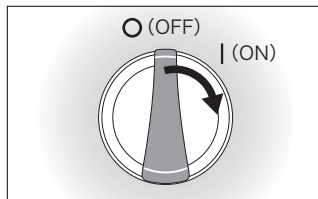
<ため水から給水する場合>
バケツにため水給水フィルターのついたホースを入れ底部にフィルター全体が沈むようにしておく。



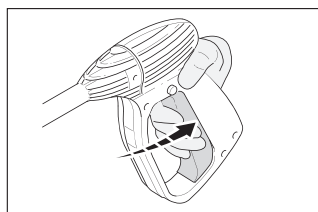
④ガンの下についている安全ロック解除ボタン❶を右から押し込み、安全ロックを解除してからガンのレバーを握り❷、水を出して内部に残っている空気を完全に抜く。(P17参照)
*ため水から給水する場合は不要です。(P18参照)



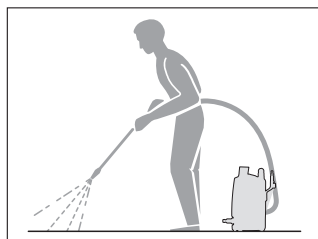
①電源プラグをコンセントに差し込む。(P17参照)



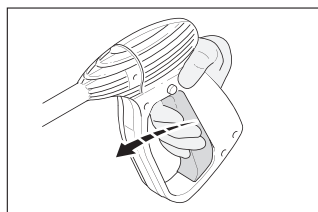
⑦ON/OFFスイッチをONにする。(P17参照)



⑧ガンレバーを深く握る。(P18参照)



⑨ノズル先端から高圧の水が噴射する。
*ため水から給水する場合は高圧の水が噴射されるまで90秒程度作動し続ける必要があります。



⑩レバーから手を放すとモーターが自動で停止します。

- ・ご使用の際は、あらかじめ目立たない場所で試し、対象物に損傷を与えないことを確認してください。また、ノズルからの距離を離して噴射の圧力を見ながら作業するなど、慎重に作業を行ってください。
- ・短時間でレバーのオンオフを繰り返さないでください。故障の原因となります。

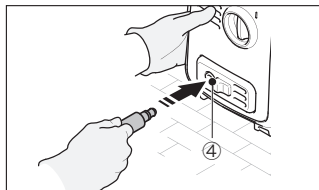
各部の取り付け（詳細編）

①/②高圧ホース（⑩）を吐出口（④）に取り付ける／取り外す



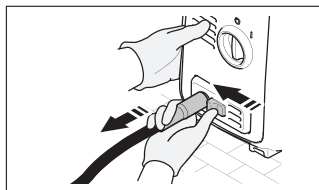
警告

必ずON/OFFスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
事故の原因になります。
損傷した高圧ホースは新しい高圧ホースに交換してください。
損傷した高圧ホースを使い続けると破裂する可能性があります。



取り付け方

高圧ホース（⑩）のジョイント部分を本体の吐出口（④）の中に奥までしっかりと差し込んでください。正しく設置されるとカチッと音がしてロックされます。



取り外し方

※ON/OFFスイッチをOFFの状態ではガンのレバーをにぎり高圧ホース内部の圧を抜いてください。内部の圧力を抜いた後、吐出口（④）脇のレバーを左図の矢印方向にスライドさせながら高圧ホースを抜くと取り外すことができます。



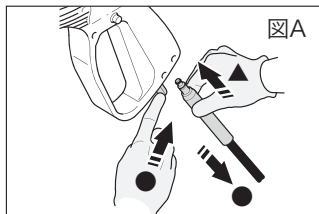
高圧ホースを取り外す前に、ON/OFFスイッチをOFFの状態ではガンのレバーを握り、本体の圧を抜いてください。
吐出口や高圧ホースのリングにゴミが付いていないことを確認してください。

③/④高圧ホース（⑩）をガン（⑤）に取り付ける／取り外す



警告

必ずON/OFFスイッチをOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
事故の原因になります。

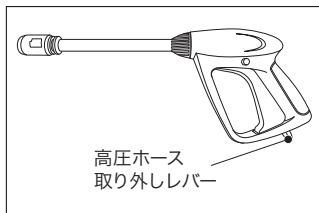


取り付け方

図A▲の方向に高圧ホースを押し入れてください。カチッと音がするまで強く差し込んでください。

取り外し方

図A●の方向に高圧ホース取り外しレバーを矢印方向にスライドさせながら高圧ホース（⑩）を引き抜いてください。



高圧ホース
取り外しレバー



注意

高圧ホースに圧力がかかった状態やスイッチがONの状態では高圧ホースの取り外しは絶対にしないでください。(P21終了方法参照) 圧力がかかった状態では取り外しができません。



高圧ホースは折れ曲がらないようにご注意ください。破損の原因となります。
特に使用中はねじれや折れ曲がらないよう注意しながらご使用ください。

◎各ノズルをガン（⑤）に取り付ける／取り外す

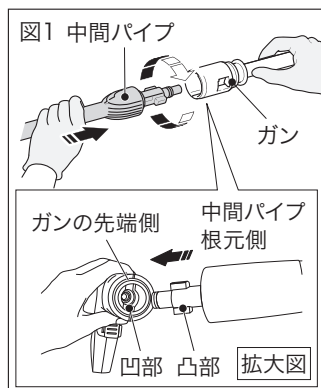


警告

必ずON/OFFスイッチをOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
事故の原因になります。

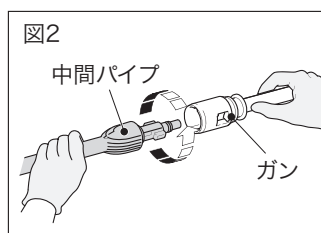
◆ノズルの取り付け方

●中間パイプ



取り付け方

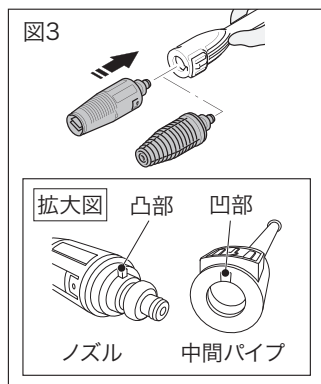
図1のようにガンの凹部分と中間パイプの凸部分をあわせ、中間パイプを奥まで差し込んでください。奥まで押し込むとガン側のバネにあたりますのでそこまできちんと押し込みます。パイプを奥まで差し込んだまま、時計回りまわして取り付けてください。取り付け後は、パイプを引っ張っても抜けないことを確認してください。



取り外し方

中間パイプを一度ガン側に押し込みながら取り付けとは逆に反時計回りにまわしてノズルを引き抜いてください。

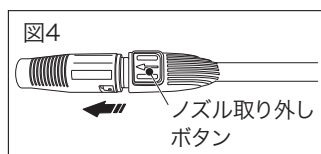
●バリエブルノズル／ターボノズル



取り付け方

バリエブルノズルとターボノズルは中間パイプに奥までしっかりと差し込んでください。
正しく設置させるとカチッと音がしてロックされます。

中間パイプの凹部分とノズルの凸部分をあわせるように取り付けてください。（拡大図参照）



取り外し方

オレンジ色のノズル取り外しボタンを押しながらノズルを図4の矢印の方向に引き抜いてください。

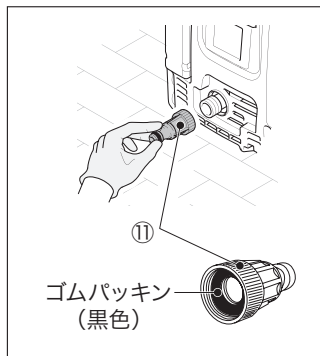
⑩本体給水口 (②) に本体用ジョイント (⑪) を取り付ける



警告

必ずON/OFFスイッチをOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
事故の原因になります。

※お買い上げの時は、給水口にキャップが取り付けられています。キャップを取り外してから本体用ジョイントを取り付けてください。



取り付け方

本体用ジョイント (⑪) を給水口 (②) に取り付け、時計回りにまわします。本体用ジョイントは給水口にまっすぐ、ゆっくりねじ込んでください。(斜めにねじ込むと水漏れの原因になります。)



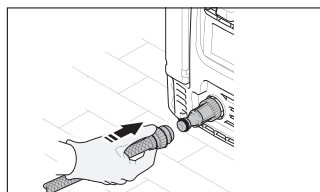
取り付ける前に本体用ジョイント内にパッキンがあることを確認してください。ゴムパッキンがないと締付けても水漏れします。

⑤/⑨本体用ジョイント (⑪) に水道ホースを取り付ける/取り外す



警告

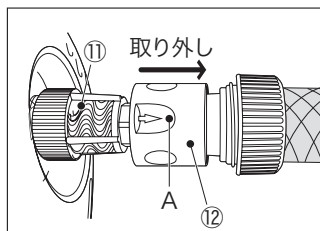
必ずON/OFFスイッチをOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
事故の原因になります。



取り付け方

本体用ジョイント (⑪) にワンタッチジョイント (⑫) をカチッというまで強く差し込みます。本体用ジョイント (⑪) とワンタッチジョイント (⑫) のぐらつきがなくなるまでしっかり押し込んでください。

*しっかりと組みつけられていない場合は水漏れの原因となります。その際は再度しっかり押し込んでください。



取り外し方

ワンタッチジョイントのAの部分(矢印)の方向に引きながら水道ホースを引き抜きます。



ワンタッチジョイントは本体用ジョイントに接続しないと、水は流れません。
・本体用ジョイントやワンタッチジョイントにゴミが付いていないことを確認してください。

⑥給水方法を選択し、給水ホースを設置する



警告

必ずON/OFFスイッチをOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
事故の原因になります。

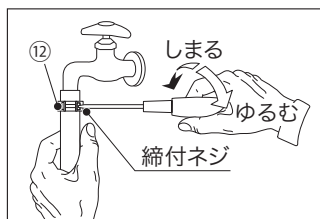
◆水道から給水する場合

●適合蛇口の確認

内径15mmの水道ホースが取り付けられる蛇口でご使用可能です。取り付け可否については適合表（P7）をご参照ください。

ご自宅の蛇口に取り付かない場合はそれぞれの蛇口に合った蛇口ジョイントが市販されている場合があります。

※もともと、給水する蛇口に、現在ご使用されているワンタッチジョイント（凸部分）が付いている場合は取り外さないでそのまま付属のワンタッチジョイント（凹部分）を付けたホースを取り付けてお使いください。



水道ホースバンド（13）を通し、水道ホースを水道の蛇口の奥まで差し込みます。水道ホースバンド（13）をご家庭のプラスドライバーで締め付けて、固定してください。

ご使用いただく距離に応じた長さの市販のホース（内径15mm・耐圧タイプ）をご用意ください。基本的にホースの長さを長くするほど圧力は低下します。

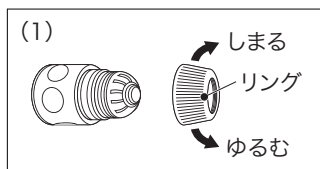
◆ため水から給水する場合

水道ホースにワンタッチジョイントを取り付ける

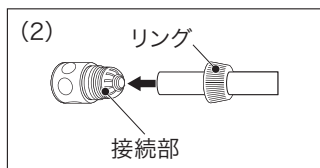


警告

必ずON/OFFスイッチをOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
事故の原因になります。

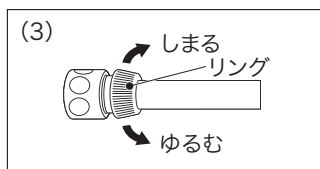


(1) ワンタッチジョイント（12）のリングをゆるめ取り外します。



(2) 水道ホースにリングを通し、水道ホースの端をワンタッチジョイント（12）の接続部に奥まで差し込みます。

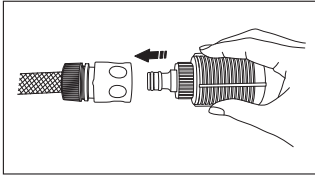
* この際、水道ホースの内側を少し水でぬらしておくと差し込みやすくなります。



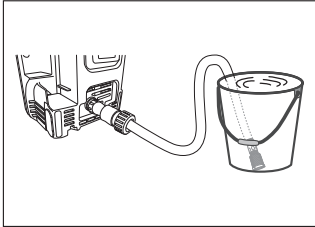
(3) リングを図（3）の"しめる"方向（時計まわり）へ回してしっかりと締め付けてください。取り外しは、リングを図（3）の"ゆるむ"方向（反時計まわり）へ回し、ジョイントおよびリングをホースから外してください。



蛇口や水道ホースにゴミが付いていないことを確認してください。



図のように、ため水給水フィルターをワンタッチジョイントにカチッと音がするまで差し込みます。



バケツに水をため、安定した場所に設置する。ため水給水フィルターの付いたホースをバケツの中に入れ、フィルター全体が底部に沈むようにします。



ため水を使用する場合は、水の中に落葉やド口等、つまりの原因となるものがないきれいな水を使用してください。

※市販のジョイントやホースバンドをご使用になる場合は、その取扱説明書を参照してください。

操作方法

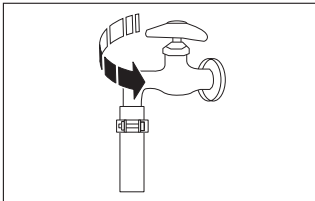
◎給水を開始する



警告

電源プラグを電源コンセントに差し込む際は、必ずON/OFFスイッチがOFFになっていることを確認してください。事故の原因になります。

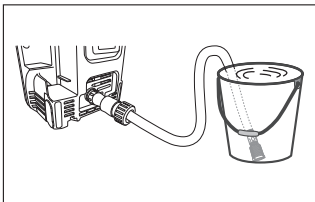
◆水道から給水する場合



水道の蛇口を**全開**にしてください。

正常に取り付けたホースが蛇口を開いた時に、外れてしまう場合はご自宅の蛇口形状に合った接続方法でしっかりと接続されているか確認してください。

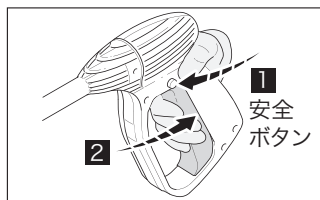
◆ため水から給水する場合



バケツにため水給水フィルターの付いたホースを入れ底部に先端が沈むように設置してください。

*ホースが浮き上がったり、水が少なくなると空気を吸い込み、水が安定して出ない場合があります。給水を行う際は、その都度スイッチをOFFにしてください。

H/Pガン (5) のレバーを握り、水通しをおこない、残っている空気を完全に抜いてください
(ため水から給水する場合は必要ありません。(P18参照))



ガンの側面にある安全ボタンを右側から押し出すようにしてロックを解除してください。

ON/OFFスイッチがOFFの状態ではガン (5) のレバーを握って、水を出し、ポンプ、ホース内部の空気を完全に抜いてください。ノズル先端から水が安定して出るようになるまで水を出し続けてください。



注意

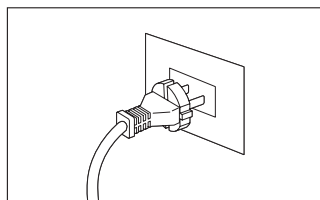
ポンプ内部に空気が残った状態で、ON/OFFスイッチをONにすると故障の原因になります。

①電源プラグをコンセントに差し込む



警告

電源プラグを電源コンセントに差し込む際は、必ずON/OFFスイッチがOFFになっていることを確認してください。事故の原因になります。



電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

本製品は、AC100V、50/60Hzでのみ動作します。これ以外の電源には接続しないでください。



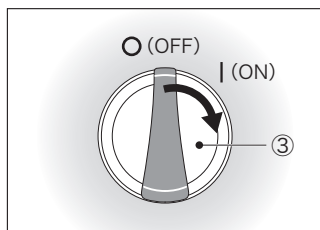
本製品は1000Wの電源を消費しますのでコンセントの最大電力量を確認の上、コンセントは単独で使用してください。

②ON/OFFスイッチ (3) をON/OFFにする



警告

銘板に表示されている定格電圧と電源と一致していることを必ず確認してください。表示 (100V) 以外で使用すると発熱、火災やモーター焼けの原因になります。ON/OFFスイッチを入れる場合は、噴射の方向に、人、動物、壊れやすいもの、通電中の電気装置、本機などがないことを確認してから行ってください。けがの原因になります。



ON/OFFスイッチ (3) を"ON"側に回すとONになります。"OFF"側に回すとOFFになります。スイッチをONにすると、ポンプ内部の圧力が高まるまでおよそ1～2秒間モーターが作動し、その後自動停止します。ため水を使用した時も水通し後、自動停止するか確認してください。



警告

本体から離れるときは、必ずON/OFFスイッチをOFFにしてください。

⑤ガン (5) のレバーを深く握る



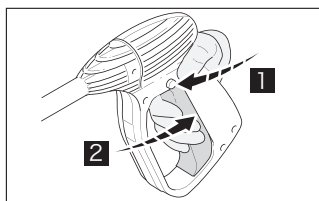
警告

噴射の方向に、人、動物、壊れやすいもの、通電中の電気装置、本機などがないことを確認してから作業してください。
また、圧力を確認するために噴射している水を体の一部に当てることは絶対にしないでください。



注意

ガンのレバーを、ひもなどで固定して使用しないでください。けがの原因になります。



ガンの側面にある安全ボタンを右側から押し出すようにしてロックを解除してください。ガン (5) のレバーを握るとモーターが回転し、高圧の水が噴射します。レバーを放すと停止します。

*ため水から給水する場合は高圧の水が噴射されるまで、90秒程度作動し続ける必要があります。

ため水を使用する場合、本体からガンの水通しが完了するまでモーターが稼動し続けます。安定した水が噴射されるまでガンのレバーを握り続けてください。



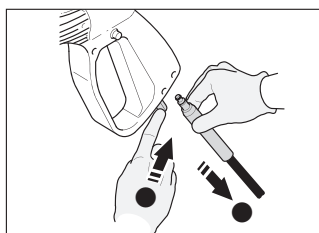
- ・レバーを引いた状態では、ロックができません。
- ・噴射開始時は、ポンプ内やホースに溜まった空気と一緒に噴射されるため、水の出方が不安定な場合があります。安定するまで出し続けてください。



警告

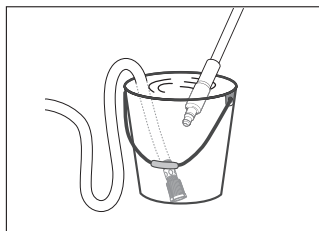
- ・アクセサリーを交換、設置する際は、ON/OFFスイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

※ため水から給水する場合、ポンプ内に空気が入っていると水が吸いあがらない場合があります。その場合は以下の方法でポンプ内の空気を抜いてお試ください。
また溜め水がなくなり空気を吸ってしまうと空気抜き作業が必要になる場合がございます。



①すべて組立られた状態の場合、ガンから高圧ホースを外します。
(取り外し方は取扱説明書P12をご参照ください。)

②外した高圧ホースをため水のバケツにいれます。(左図参照)
給水フィルターはそのままため水のバケツに入れておいてください。吸った溜め水が機械を通過して高圧ホースを経て溜め水に戻る水路ができます。



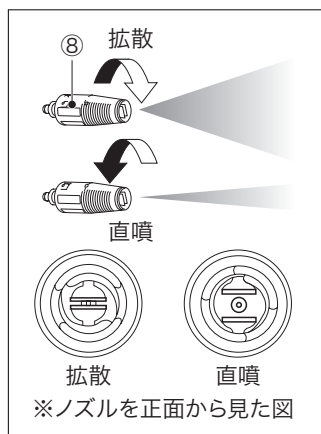
③ON/OFFスイッチをONにします。

④外した高圧ホースから空気がポコポコと出て、安定した水が出てきたらON/OFFスイッチをOFFにします。

⑤高圧ホースをガンに取り付けて、ON/OFFスイッチをONにして水がガンから出てくるか確認してください。
(取り付け方については取扱説明書P12をご参照ください。)

◆ノズルの使用方法

●バリアブルノズル



左図の矢印のように、バリアブルノズル（⑧）先端を回すことによって、噴射角の切替ができます。

拡散：水流が扇状に広がって噴射されます。

広い面の洗浄や網戸の掃除、洗車後のすすぎ作業に適しています。（水圧弱）

直噴：水流が直線状に高い圧力で噴射されます。

汚れの特にひどい箇所、また溝やタイルの目地などの掃除に適しています。（水圧強）

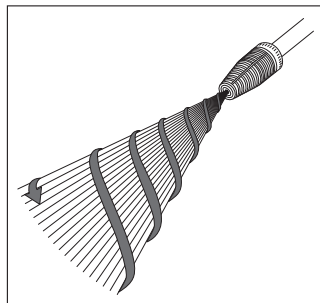
直噴の位置にしてガン（⑤）のレバーを握り、ノズルの先端を回すことで噴射角度や噴射圧を確認しながら調節してください。



注意

- ・噴射角の調節をするときは、周囲の状況に十分注意して作業を行ってください。
- ・ご使用の際は、あらかじめ目立たない場所で試し、対象物に損傷を与えないことを確認してください。また、ノズルからの距離を離して噴射の圧力を見ながら作業するなど、慎重に作業を行ってください。

●ターボノズル



ターボノズルを使用すると、高圧な水が回転しながら噴射され、効率的な洗浄ができます。



注意

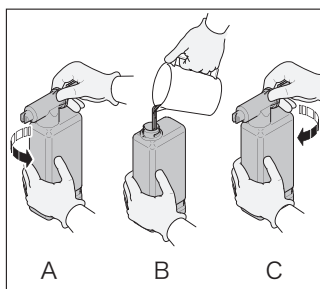
ターボノズルは直噴です。非常に強力な水が噴射されるので、あらかじめ目立たない場所で試し、対象物に損傷を与えないことを確認してください。また自動車の洗浄はさけてください。

●洗淨噴射ノズル



注意

酸性・アルカリ性洗剤は使用しないでください。洗剤は中性洗剤のみをご使用ください。中性洗剤以外の洗剤または化学薬品を使用すると、故障の原因となります。

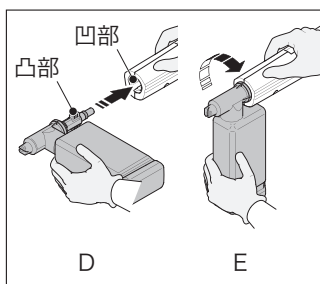


A

B

C

- ①ノズルをA図の矢印の方向にまわして上にひきあげます。
- ②洗剤タンクに、液体洗剤をいれてください。
- ③ノズルをC図の矢印方向にまわして取り付けてください。



凹部

凸部

D

E

- ④ガンから中間パイプを取り外してください。図Dのようにガンの凹部分と洗剤噴射ノズルの凸部分をあわせ、ノズルを置くまで差し込んでください。ノズルを奥まで差し込んだまま、図Eの矢印の方向にまわしてください。

取り付け後は、パイプを引っ張ってもぬけないことを確認してください。



注意

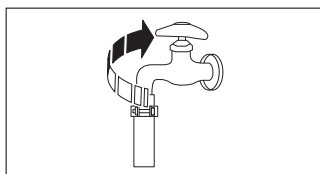
洗剤噴射ノズルの先端には他のノズルやブラシは取り付けられません。洗剤噴射ノズルからは低圧で噴射されます。

終了方法の手順早見表

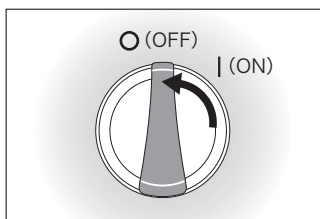


警告

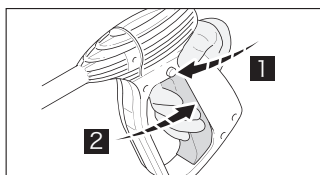
・各取り外しの詳細は参照ページをご確認ください。



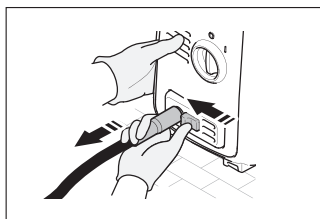
㉞ 水道の蛇口を閉める（水道蛇口から給水している場合）



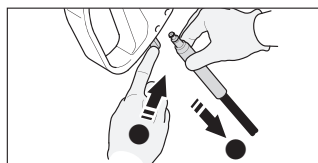
㉟ ON/OFFスイッチをOFFにする。
(P17参照)



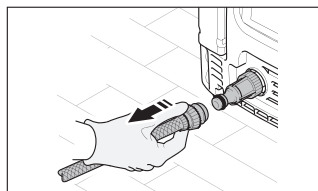
㊱ ガンのレバーを握り本体の圧を抜く。
(P17参照)



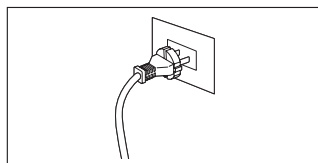
㊲ 高圧ホースを吐出口から取り外す。



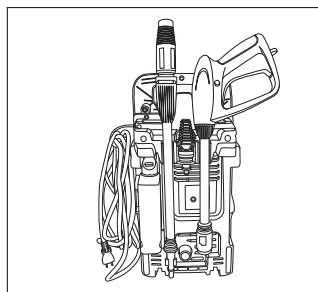
㊳ 高圧ホースをガンから取り外す。



㊴ 本体と水道ホースを取り外す。
水道の蛇口又はバケツからホースを取り外す。
※このとき水が勢いよく飛び出すことがありますので、ご注意ください。
(P14参照)



㊵ 電源プラグを電源コンセントから抜く。

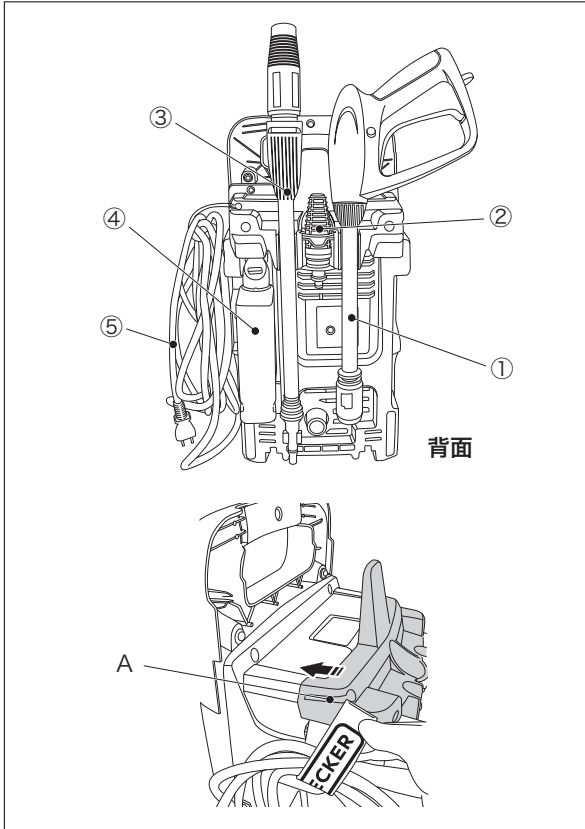


㊶ 水道ホース／高圧ホースの折れに注意し、完全に乾かしてから、日光のあたらない風通しの良いところへ保管してください。

その他の情報

収納と保管

本機を収納する際は、付属品の図のようにコンパクトに収納することができます。



- ガンは図①に収納します。
- ターボノズルのバリアブルノズルどちらかを図②に収納します。(1つは中間パイプに取り付けて収納します。)
- 中間パイプ(ノズル付き)は図③に収納します。
- 洗剤噴射ノズルは図④に収納します。
- 本体およびアクセサリー、水道ホース、高圧ホースを完全に乾かしてから付属の収納バッグに入れて保管します。
- 電源コードはコードホルダーにまとめて収納が可能です。電源コードをまとめて、左図のようにホルダーにかけます。ホルダーの端をAの切りこみにスライドさせるように取り付けます。

保管する際には、下記の内容に注意してください。

- ・凍結する場所には保管しないでください。
- ・5°C以上の場所に保管してください。
- ・ホコリの少ない場所に保管してください。また、給水口・吐出口にゴミが入り込まないようにキャップをしてください。
- ・アクセサリーの保管は水で洗い流し、完全に乾かしてから保管してください。

凍結防止の方法

1. 本体から水道ホースを取り外してください。
2. 電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で、本体を吐出口側へかたむけ、ON/OFFスイッチをONにして1～2秒稼働させ、本体内の水を出します。

※水抜きの際、2秒以上ON/OFFスイッチをONにしモーターを空転させると、故障の原因となります。

速やかにOFFにしてください。



水の排出が不完全で凍結するような場所に放置した場合、ポンプ内部の水が凍結して破損する恐れがあります。



高圧ホースを収納の際は、折れ曲がりやねじれに注意してください。破損の原因になります。

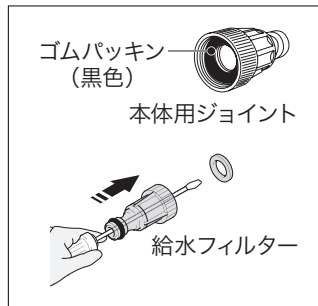
メンテナンス



警告

点検やアクセサリーの交換、お手入れの際は、ON/OFFスイッチがOFFの状態であることを確認してください。また、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

◆給水フィルタのお手入れ



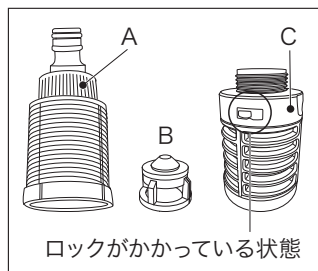
定期的に本体用ジョイントの給水フィルタにゴミが溜まっていないか点検し、溜まったゴミを取り除いてください。

- ① 本体用ジョイントを本体から外します。
- ② ゴムパッキンをはずし中にある給水フィルタを取り外してください。
- ③ 給水フィルタに詰まったゴミを取り除いてください。
- ④ 給水フィルタを元の位置に納め、本体用ジョイントにゴムパッキンをつけてください。



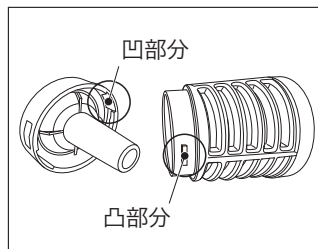
給水フィルタは取り外しにくい場合があります。その際は、ラジオベンチなどで給水フィルタの凸部分をつかみ、ゆっくりと回しながら取り外してください。このとき、力を加えずすぎると給水フィルタが破損する場合があります。

◆ため水吸水フィルターのお手入れ



定期的にため水吸水フィルターのお掃除をお願いします。

- ① ため水給水フィルターをワンタッチジョイントから外します。
- ② 図のA部分のキャップをまわしてはずします。
- ③ 中にあるキャップも (B) 取り出します。
- ④ フィルターのふた (C) を取りはずします。

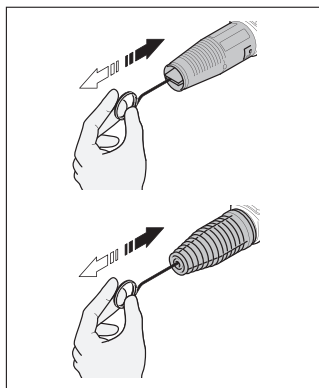


※左図の□枠の部分がロックがかかっている状態です。反時計回りに回してロックを解除し、そのまま上に引き上げてください。

- ⑤ 給水フィルタに詰まったゴミを取り除いてください。
- ⑥ フィルターの凸部分とふたの凹部分が合わさるように取り付け、時計回りにまわしてロックをして、上図Cの状態になるようにしてください。

- ⑦キャップ (B) を忘れずに元の位置に納め、A部分のキャップを取り付けてください。

◆ノズルのお手入れ

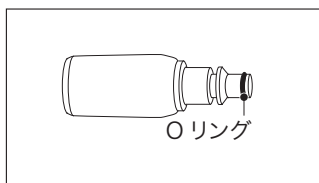


ノズルの穴が詰まっていると水の出が悪くなったり、ポンプの圧力が高くなり故障の原因となります。

- (1) ON/OFFスイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから外してください。
- (2) 細いピン等でノズルの穴の掃除を行ってください。

ノズルが詰まっているかどうか、ノズルをガンから外した状態で確認してください。ノズルの穴を覗き込み、穴が通じているか確認してください。

◆Oリング (パッキン) のお手入れ



市販のシリコン・グリースを図の高圧ホースのOリング部分に塗布しOリング(パッキン)が乾燥しないように保ってください。ホースの取り付け時や使用後にグリースを塗布することでOリングの劣化を防ぎます。Oリングは劣化すると乾燥や摩擦により切れてしまうことがあります。

*Oリングの劣化は接続部の水漏れの原因となります。

<付属品>

Oリングは以下品番にてご購入ください。

品番：1004424-03

◆本体のお手入れ

本体の表面を掃除する際は、柔らかく乾いた布で掃除をしてください。

汚れがひどい場合は、石鹼水をつけた布で拭いた後、乾いた布で拭いてください。



本体の水洗いは絶対にしないでください。

◆アクセサリーのお手入れ

各種ノズル・ジョイント・ガン・ホース等についた砂利やホコリを洗い流してください。

汚れがひどい場合は、石鹼水で洗い流し、乾かしてください。

アクセサリーの保管の際は水で洗い流し、完全に乾かしてください。

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置	
ON/OFFスイッチをONにしても本体が動かない。	◇コンセントに電気プラグが確実に差し込まれていますか？	◆コンセントに電源プラグを差し込んでください。	
	◇コンセントに電気が通っていますか？	◆他の電気器具でコンセントに電気が流れているか確認してください。	
	◇延長コードが破損していませんか？	◆延長コードを取り替えてください。	
	◇ガンのレバーを握らず、ON/OFFスイッチをONにしていませんか？	◆ガンのレバーを引いてください。	
水は出るが、勢いが弱い。 または、水の勢いかわる。 水が出ない。	モーター音あり	◇給水フィルタにゴミが詰まっていますか？	◆給水フィルタのお手入れをしてください。
	◇水道の蛇口からの給水が弱くありませんか？	◆水道の蛇口を全開にしてください。	
	◇ノズルにゴミが詰まっていますか？	◆ノズルのお手入れをしてください。(P24参照)	
	◇ガンのレバーはしっかり握れていますか？	◆ガンの安全ボタンを解除してください。	
	◇ホースやコネクタ接続部から水漏れが発生していませんか？	◆ホースやコネクタを確実に設置してください。 ◆本体用ジョイント内にパッキンがあることを確認してください。(P14参照) ※放水開始時は、ポンプ内やホースに溜まった空気と一緒に放水されるため水の出方が不安定な場合があります。安定するまで出し続けてください。	
モーター音なし	◇電源はONになっていますか？	◆ON/OFFスイッチをONにしてください。	
モーターが突然止まった。	◇長時間作業により、本体の温度が上昇していませんか？	◆本体の温度が下がるまで電源プラグを抜いた状態で放置し、再度電源投入してください。 ◆上記の操作を行っても電源が入らない場合は、ご購入された販売店もしくは弊社までご連絡ください。	
モーター音はするが、作動しない。	◇定格ラベルに表示されている電圧と、コンセントの電圧は同じですか？	◆電圧を確認してください。	
	◇延長コードは破損していませんか？ もしくは、推奨されているコード径を使用していますか？	◆延長コードを交換してください。	
家のブレーカーが動作する。	◇分岐(タコ足)配線で使用していませんか？	◆分岐(タコ足)配線での使用をやめ、定格15A以上の電源コンセントを単独で使用してください。	
	◇電子レンジ、ドライヤーなど消費電力の大きい製品を同時に使用していませんか？	◆消費電力の大きい製品と同時に使用しないでください。	
	◇指定の電圧で使用していますか？	◆電圧を確認してください。	
本体用ジョイントから水漏れする。 (本体下側より水漏れしているように見ることがあります)	◇本体用ジョイント内側にパッキンがありますか？	◆パッキンを取り付けてください。	
	◇ネジ山がいたんでいませんか？	◆本体用ジョイントのネジ山を確認してください。	
	◇本体ジョイントを斜めにねじ込んでいませんか？	◆給水口と水平にねじ込んでください。(P14参照)	
本体用ジョイント以外の箇所から水漏れがする。	◇接続部がしっかり接続されていますか？ 特にワンタッチジョイントと本体用ジョイントはしっかり接続されていますか？ 高圧ホースのOリングが破損していませんか？	◆ホースやガンの接続部を直して水漏れ箇所を確認してください。 改善されない場合は販売店にご相談ください。	

アフターサービスについて

本機の修理、調整はブラック・アンド・デッカーにて認定技術者が純正部品を使用して行わなければなりません。必ずお買い上げの販売店または当社までご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行ないますと、事故やケガの恐れがあります。

アクセサリー

本製品用の付属品は各販売店もしくはブラック・アンド・デッカーのサービスセンターにて販売しております。また、付属品についてのお問い合わせはブラック・アンド・デッカーまでお電話ください。



当社の認定しない付属品のご使用は、重大な危険をとまなう可能性があります。

仕様

形式	BW13	絶縁方式	二重絶縁
電源	100V 50/60Hz	付属品	ガン
消費電力	1000W		中間パイプ
定格吐出圧力	7Mpa		高圧ホース (5m)
最大吐出圧力	10Mpa		バリエブルノズル
定格吐出水量	5l/min		ターボノズル
最大吐出水量	5.5l/min.		洗剤噴射ノズル
給水温度	50°C以下		ため水給水フィルター
本体寸法	長さ : 240mm		本体用ジョイント
	幅 : 230mm		ワンタッチジョイント×2
	高さ : 470mm		水道ホース (3m)
本体質量	約4.6kg (本体のみ)		水道ホースバンド
電源コード長さ	5m		収納バッグ
			コードホルダー
		ノズル・ガンホルダー	
		ビス×4	

※製品仕様及び内容は改良のため予告なく変更することがあります。

<輸入販売元>

ポップリベット・ファスナー株式会社

ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22

山種池袋ビル4F

Tel: 03 (5979) 5677 Fax: 03 (5979) 5788

オフィシャルサイト

www.blackanddecker-japan.com



facebookサイト

www.facebook.com/BlackAndDecker.JAPAN

製品保証書

<保証規定>

保証期間：お買い上げ日より1年間。

- 1) 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状況で、本製品が故障した場合には、無償修理をいたします。
無償修理をご依頼になる場合は、以下のものをお買い上げの販売店までご持参、ご送付ください。もしくは、弊社ホームページのお問い合わせよりお問い合わせください。その際の諸費用は、お客様の負担となります。
 - ・製品
 - ・必要事項を記入した本書
 - ・レシート(領収書)またはそのコピー
- 2) ブラック・アンド・テッカー認定サービスセンターが保証対象の認定を行います。
- 3) 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理または交換となります。
 - ◆本書、お買い上げの日付を証明するレシート(領収書)またはそのコピーがない場合
 - ◆ご家庭以外(業務用としてなど)で使用した場合の故障および損傷
 - ◆オークションや、中古品など新品でご購入した以外の場合
 - ◆移動、落下、水没など製造上の問題以外による故障および損傷
 - ◆使用上の誤りや注意書きを無視した使用による故障及び損傷
 - ◆不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ◆火災・地震などの天災。騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
 - ◆海外など、ご利用電源が100V(50 / 60Hz)でない環境でのご使用による故障および損傷
 - ◆保証期間経過後のご依頼
 - ◆温度、湿度など適正な環境以外でのご使用による故障および損傷
 - ◆過負荷をかけた続けた場合、または不具合が発生しているながら継続ご使用による故障および損傷
 - ◆製品上に刻印されているデータコードが認識できない場合
 - ◆セット品のうち一部の製品において他の製品とデータコードが一致しない場合
 - ◆製品を貸与されてのご使用による故障および損傷
- 4) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 5) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 6) 本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7) 本規定は予告なく変更されることがあります。

※ビット、ノコ刃、サンドペーパー、掃除機フィルター、チェーン刃等の消耗品は保証の対象外です。

<アフターサービスについて>

アフターサービスに関する事項は、「アフターサービスについて」をご参照ください。保証期間経過後の修理等については、ブラック・アンド・テッカーまでお問合せください。

<個人情報のお取り扱いについて>

弊社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の住所、氏名、電話番号などの個人を識別、もしくは特定することのできる固有の情報(以下「個人情報」)を、本サービス提供目的のため、弊社ならびに弊社指定の宅配業者に提供します。お客様は、あらかじめこれに同意するものとします。また個人情報は、新製品情報、イベントのご案内、弊社製品サービスの品質向上のためにも利用させていただきます。

BLACK+DECKER

ブラック・アンド・デッカー 製品保証書

本書は、裏面に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。詳細は裏面の保証規定をご参照ください。

お客様記入欄	
フリガナ	
お名前	
TEL	()
ご住所	(〒) 都道 府県
製品名	型番
1000W 高圧洗浄機/ コンパクトプラス	BW13
お買い上げ日	販売店名
年 月 日	
販売店住所	
TEL : ()	

ポップリベット・ファスナー株式会社
ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22 山種池袋ビル4F
TEL:03(5979)5677 FAX:03(5979)5788